

# 標高表示板を設置



今年3月11日の東日本大震災で東北地方を中心に甚大な津波被害が発生し、本町も被災地への支援活動等を通じて多くの教訓を得ました。

本町では、7月1日に津波対策検討委員会を設置し、現在、津波対策の協議を行っているところであります。

本町は、志布志湾に面し、7キロの海岸線が広がり、菱

田・益丸・横瀬海岸沿いの大部分が平野部です。

そこで、海岸沿いの公民館や小中学校、公共施設などに標高を記した表示板を設置しました。

津波が到達した際、避難所に逃げ込むだけでなく、その建物の上階や近くの高台をめざすことが重要になります。

今回設置した標高表示板は、

「どの高さに住んでいるかを認識してもらう」もので「ここにいれば安全」というものではありません。

今後、津波が起きた場合の避難方法なども地域全体に周知し、住民の安全確保に力を入れ、減災目標達成に向けて取り組んでいきます。

**標高表示板設置箇所** ※設置箇所は、今後増やしていく予定です。

箇所名	標高 (m)	箇所名	標高 (m)
浜ヶ原入口	3	下益丸公民館	14
菱田改善センター	12	大丸改善センター	5
菱田小学校	15	大丸小学校	12
菱田中学校	15	横瀬古墳	7
有明高校	16	横瀬三本松交差点	7
地応寺公民館	6	中尾公民館	10
諏訪下公民館	9	梶岡公民館	25
天園公民館	12	大崎中学校	25
東新町公民館	7	大崎小学校	16
正坂住宅	13	中央公民館	16
あすばる大崎	26	研修センターグラウンド	32
町総合体育館	26	崎園橋付近	10

※平成23年11月1日現在